

☆2017年4月22（土）家族教室が開催されました☆

今回はご家族さん5名に参加していただきました。ありがとうございました。

前半は笑み筋体操を行いました。今回は森OTが担当です。5月も近いということで、鯉のぼりの入れものを作りました。鯉を折るのは簡単だったのですが、中の箱を作るのが難しかったです。何が難しいかというと、何回も折り目を付けるので、折り方がとても複雑だったことです。最後にマジックで顔等を書いて完成です。ご家族さんそれぞれに顔のパターンがあって良い作品が出来たと思います。



後半はお困りごと相談会を行いました。参加されているご家族さんが少なかったため、一人ひとりのご家族さんがゆっくりとお話することができました。

引きこもりの方へのかかわりについて浦田看護師長より他県での取り組みも交えて説明がありました。引きこもりの支援について居場所を作るだけではうまくいかないこと、ご本人さんの年代に合わせた希望を聞き、その方にあったサポートが必要であると話がありました。例えば、ご本人さんが20代であれば、一般的な20代の方が行っていることをまずは想像することが大切です。こちらが「こうした方が良い」と考えるよりも、ご本人さんの視点に立って考えることが必要なのかもしれないですね。

引きこもりは日本全国で70万近くいると言われていています。和歌山でも引きこもりしている方や家族等に向けて支援している機関や相談窓口はあります。ご本人さんのペースを見守りながら徐々に社会参加に向けて話が出来るとう良いですね。

ご家族の感想

- ・ 皆さん気がねなく話してできるのが大変良い。
- ・ これから先の希望がみえました。
- ・ お困りごとのアドバイスが良かったです。
- ・ 他の家族さんの悩みを聞いて自分にも通じることがあるの
で、為になります。

次回の家族教室は5月20日（土）14：00～16：00です。

編集後記

みなさんはゴールデンウィークどこか行かれましたか？今年は最大で9連休の人もあったそうですね。僕は実家へ帰ったりしていたので、遠出はせず、基本ごろごろして過ごしていました(^o^)

(編集:旭惇志)

